

平成19年度大阪府社会人サッカー選手権大会試合要項

大阪府社会人サッカー連盟

1. 参加資格

平成19年度(社)大阪府サッカー協会、及び大阪府社会人サッカー連盟に加盟するチームであって、次の資格を有するものに限る。

平成19年度に登録した選手で、平成19年度(財)日本サッカー協会発行の選手証を持っているもの。

参加選手は、他のチームに二重登録されていないこと。

予選リーグ戦には、2部から5部に所属するチームが参加することが出来る。予選リーグ戦で1位のチームが、決勝トーナメント戦に出場することが出来る。

【4チームのリーグ戦を基本とするが、参加チームの状況により、3チームになる場合もある。また、65チーム以上(17ブロック以上ができる場合)が参加の場合、決勝トーナメント進出決定戦を行う必要があるので、そのブロックを抽選会時に決定する。】

決勝トーナメント戦には、1部リーグ(S・S) 関西社会人リーグ降格チームに所属するチームが参加することが出来る。

2. 試合方法

予選リーグ戦

試合時間は60分とする。

勝敗が決しない時は、PK方式で勝敗を決定する。

ハーフタイムのインターバルは10分を限度とする。

勝点は、勝3、PK勝2、PK負1、負0、棄権勝3、スコアは3:0、棄権負-3、スコアは0:3とし、順位を決定する。

勝点で順位が決しないときは、得失点差、さらに決しないときは、得点の多い順、さらに決しないときは、対戦相手の勝チームが上位とする。

選手交替は出場リストに記入された交替要員7名の中から、試合中随時5名までとする。

試合毎に選手証を提示し、メンバー表の提出は試合開始30分前とする。

試合球は検定球とし、各チーム持参すること。

決勝トーナメント戦

試合時間は70分とする。ただし、準決勝以降は80分とする。

勝敗が決しない時は、PK方式で上位進出チームを決定する。ただし、準決勝以降は20分間を限度とした延長戦を行い、なお決しない時はPK方式で決定する。

ハーフタイムのインターバルは10分を限度とする。

選手交替は出場リストに記入された交替要員7名の中から、試合中随時5名までとする。

試合毎に選手証を提示し、メンバー表の提出は試合開始30分前とする。

試合球は検定球とし、各チーム持参すること。

3. 競技規則

平成19年度(財)日本サッカー協会競技規則による。

4. ユニフォーム(上衣・パンツ・ストッキング)

ユニフォームは必ず2着用すること。

メンバー表提出時に、使用するユニフォームを提示すること。

半袖のシャツの下にアンダーシャツを着る場合は、ユニフォームの袖の主となる色と同色であること。

PK方式の際のゴールキーパーのユニフォーム(シャツ)に関する通達(9月13日付)については、この大会では適用しない。

5. 罰則

大会期間中出場チーム間の選手の移籍は、移籍後の出場チームでの本大会への出場は認めないものとする。

試合開始時に8名未満のチームは棄権負けとする。

ただし、試合中に7名未満となった場合は競技規則により試合を打ち切り、その後の処置として7名未満のチームの棄権負けとする。

異色のユニフォームが用意できなかったチームは、棄権負けとする場合がある。平成19年度の選手証の提示がない選手、及び背番号がないユニフォームでの試合出場は認めない。

参加資格に問題のあったチームは、以後の処置について連盟の裁定に従う。

試合中、退場を命じられた場合は次の試合の出場を停止する。以後の処置については連盟の裁定による。

本大会において警告累積が2回に達した場合、本大会の直近1試合を出場停止処分とする。ただし、予選リーグで消化されない累積警告による出場停止は、決勝トーナメントには持ちこさない。

本大会の警告の累積及び累積による出場停止処分は、他大会には影響しない。

6. その他

第1試合、及び最後の試合のチームはグラウンド管理者の要請に従い、整理整頓に協力すること。

本大会の上位チーム【(社)大阪府サッカー協会推薦チーム】は平成20年度全国社会人サッカー選手権大会関西予選、平成20年度大阪・岡山対抗戦、及び第13回大阪サッカー選手権(天皇杯大阪予選)に出場すること。